

## JECC 2022年度「第51回 優秀保守技術者表彰式典」を開催 保守技術者の日頃の努力を称え、感謝



挨拶する桑田社長

JECCは10月6日、東京・経団連会館カンファレンスにおいて、「第51回 優秀保守技術者表彰式典」を開催し、同時にオンラインでも配信された。「保守サービス向上月間」の一環として毎年行っている行事で、今年51回目を迎えた。式典には、今年度の優秀保守技術者に選ばれた25グループ、標語・感想文の入賞者9名が招待され、JECCの桑田始社長から表彰された。

表彰式典は、お客様のコンピュータ・システムの安定稼働を維持するために、トラブルを未然に防ぐ予防保守活動をはじめ、万一故障があった場合、昼夜の区別なく、システム復旧のために努力している保守サービス技術者や、支援関係者の日頃の努力を称え、感謝するもの。JECCが1972年から実施している。

優秀保守技術者として表彰されたのは、ユーザー及びメーカーから高い評価を受け、推薦された25の担当保守グループのメンバー233名。各グループから代表1名が出

席し、表彰を受けた。あわせて、JECCが募集した「保守サービス向上月間標語」（応募数16,492編）の中から選ばれた最優秀賞1名と優秀賞4名、「保守サービスに関する感想文」（同339編）から選ばれた最優秀賞1名、優秀賞3名も表彰を受けた。

式典ではJECC桑田始社長挨拶の後、表彰が行われ、経済産業省 商務情報政策局の西川和見総務課長、一般社団法人 電子情報技術産業協会の長尾尚人専務理事が祝辞を述べた。また、受賞者を代表して、OKIクロステック株式会社 第一支社 サポートサービス第三部 立川支店 鎌田安彦氏が挨拶の言葉を述べた。

そして、株式会社原田教育研究所 代表取締役社長 原田隆史氏が「自立型人間と自立型組織育成の極意～一寸先は、光です！～」をテーマに記念講演を行い、人材や組織の育成方法について、中学校教諭時代の体験と実際に取り入れた指導法を交えて語った。

## 桑田始社長の挨拶（要旨）

本日はご多忙のところ、「第51回 優秀保守技術者表彰式典」にご列席いただき、誠にありがとうございます。

私どもJECCにおきましては、毎年10月を「保守サービス向上月間」と定め、弊社賃貸資産の保守サービス状況を総点検するとともに、システムの安定稼動に日夜ご努力をいただいている保守技術者の方々、並びに、保守サービス向上に関する標語及び感想文の優秀作品に入賞された方々の表彰をあわせて行ってまいりました。

いまだ新型コロナウイルスの感染収束には予断を許さない状況ではございますが、本年度は3年ぶりに、経団連会館カンファレンスにご参集いただいたうえで式典を開催できる運びとなりました。直接お越しいただくことが叶わない方々にはWeb配信をご覧いただいております。本年度の開催にあたりましてご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

昼夜を問わず、お客様のITインフラをお守りする皆様の保守サービス業務は、社会にとって欠くことのできない重要な仕事であり、そのご努力は、弊社の保守状況調査においても、お客様からの高い評価として表れているところです。

本日もご列席の保守サービス各社様及び協力各社様は、いまだに新型コロナウイルス禍であるなど、大変厳しい環境下であって、お客様対応をはじめとして、システムの安定稼動のためさまざまなご尽力をいただいております。保守サービス技術者の皆様の多大なご努力に対し

して、心より敬意を表する次第です。

コロナ禍を経て、社会はデジタル化の必要性を再認識し、そうした社会の要請に応えるべく、さまざまな技術が進化し、新しい価値やサービスが次々と生みだされています。

弊社としても、本日もご列席の保守サービス各社様及び協力各社様、メーカー様と共にお客様との共創を通じ、お客様のデジタルトランスフォーメーションに貢献すべく、より一層のサービス向上に取り組んでまいります。

弊社が、ブランドスローガンとして掲げております「ITとファイナンスを、プロデュース。」のように、ITとファイナンスを融合した、多様で先進的なサービスを通じ、戦略的なIT利活用の実現をプロデュースする企業として、持続可能な環境・社会づくりの実現に向けた努



3年ぶりに、全国各地から受賞者らが集う式典となった

信頼のICTシステムで、  
安心して暮らせるあしたへ。

FUJITSU

株式会社 富士通エフサス

力を行い、社会に貢献できる会社として、お客様にご満足いただけるよう、尽力してまいります。

皆様方のより一層のご指導、ご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

最後になりますが、本日、表彰を受けられます保守サービス技術者の皆様方の今後ますますのご活躍と、ご列席の皆様方のご健勝、ご発展を切に祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



リアル開催の様子はWebでも同時配信された

## 経済産業省 商務情報政策局 西川和見総務課長の祝辞

この度は、第51回「優秀保守技術者表彰」の表彰式典が、関係者の皆様のご尽力の下、今年も開催されること

を心からお喜び申し上げます。栄えある「優秀保守技術者」として表彰されます皆様にお祝いを申し上げますとともに、敬意を表します。

一昨年から続く新型コロナウイルスとの闘いは、今なお予断を許さない状態が続いておりますが、我が国の経済が今後も力強く成長を続けていくために、未来志向のデジタルトランスフォーメーションは原動力であり、官民を挙げた社会全体のデジタル化を大胆に加速しなければなりません。

ポストコロナに向けたデジタル社会の実現には、本格的にデジタルインフラを整備していくことが重要です。そのためには、社会・経済の中核となるデジタル基盤の整備・保守・点検が高水準で行われ、安定的に稼働していくことが大前提となり、今後ますます不可欠になっていきます。

これは、日々絶え間なく保守業務を担う皆様の存在があってこそ実現できるものであり、これまで以上に皆様の活躍の場が拡大していくと考えられます。日本で、そして世界で、皆様のますますのご活躍を期待しております。

「優秀保守技術者表彰式典」は、こうしたデジタル社会にとって不可欠な技術者の研鑽を称えることで、日本のこれまでのIT分野の発展に貢献し、寄与してきた歴史ある式典です。日本社会を支える、保守サービスの向上に資するこの式典が今後とも末永く続くことを期待しております。



# MIT戦隊 MIND5

## 競争力を高める。 コストダウンを図る。

その両方を実現する鍵が  
ITサービスマネジメントです。

計画
設計
調達
工事
インストール・据付
展開・運用
監視
保守

サービス・製品紹介 <https://www.mind.co.jp/service/>

お問い合わせ <https://www.mind.co.jp/contact/>

三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社



経済産業省 商務情報政策局  
西川和見総務課長

最後に、受賞者の皆様、審査いただいた「保守サービス責任者会議」の方々、本式典を運営されている株式会社JECCの方々をはじめ、関係者の皆様の不断の御尽力に対して深く感謝申し上げますとともに、本日ご臨席の皆様のご健勝を祈念して私のご挨拶とさせていただきます。

### 一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) 長尾尚人専務理事による時田隆仁会長の祝辞(要旨)

この度は、「優秀保守技術者表彰」が第51回を迎えられたことを、心よりお祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が社会に多大な影響を与える最中であっても、重要な社会基盤であるコンピュータ・ネットワークシステムの継続的・安定的な稼働にご尽力されてこられた皆様に敬意を表します。

さて、直面する多様な社会課題を解決していくためには、デジタル化のさらなる加速、とりわけ社会のデジタルトランスフォーメーションを推進していくことが求められています。その先にあるのが、「Society 5.0」です。私どもJEITAも、Society 5.0の実現に向けて幅広く取り

組んでおりますが、主催している総合展「CEATEC」もそのうちの1つです。本年は3年ぶりに幕張メッセでの対面開催を予定しています。

CEATECはSociety 5.0の総合展を謳っており、業種・業界を

超えてデジタル技術で未来の社会を共に創っていく、共創の場です。Society 5.0の実現に向けて、これから、あらゆる業界、あらゆる暮らしの場面でデジタル技術がより広く、より積極的に活用されていくことは間違いありません。そして、それを支えていくのが日頃からの保守サービス、安全・確実な情報処理基盤です。

JECCの最新の保守状況調査結果によれば、システムの予防保守や障害対応への満足度は引き続き高い評価が得られていると伺っております。皆様も、日頃取り組まれている保守サービスの継続的な努力を通じ、社会のデジタルトランスフォーメーションの推進、そしてSociety 5.0の実現に向けて、我が国の情報技術の発展に今後とも貢献されることを期待しております。最後になりますが、今回、表彰をお受けになりました皆様をはじめ、ご出席の皆様方のご健勝とますますのご活躍を心からお祈り申し上げます。



挨拶する電子情報技術産業協会の  
長尾尚人専務理事

**HITACHI**  
Inspire the Next

 **株式会社 日立システムズ**

[www.hitachi-systems.com](http://www.hitachi-systems.com)

商品お問い合わせ 0120-346-401  
受付時間 9:00-17:00 (土・日・祝日は除く)

**Human \* IT**





表彰式典終了後に記念撮影する受賞代表者一同



受賞者を代表して挨拶する  
OKIクロステック株式会社の鎌田安彦氏



「保守サービス向上月間標語」最優秀賞の  
輪内真二氏の代理で表彰を受ける  
西村勝吉氏（手前右）



「保守サービスに関する感想文」最優秀賞  
の表彰を受ける穴倉翔氏（手前右）

**OKI** *Open up your dreams*

**OKIクロステックは**  
お客様、パートナー様の  
バリューチェーンを強化し、  
ワンストップで企画・設計、  
設置・施工～運用・保守・監視を  
ご提案します

**OKIクロステック株式会社**  
〒104-6126 東京都中央区晴海1-8-11 晴海トリトンスクエアY棟26階 TEL.03-6381-2400(代表) URL:<https://www.oki-oxt.jp/>

お客様

パートナー様

システムインテグレーション  
System Integration

サポートサービス  
Support Service

OKIクロステック

24時間365日、全国200拠点、3,200名のスタッフ、豊富な施工・保守・運用実績

構築力

機動力

技術力

先進のICTインフラ

業務アプリケーションと基幹システムがリアルタイムに連携し、お客様へ高品質なサービスを提供